



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 *SGH*通信 2017

No. 8 (2017年6月9日発行)

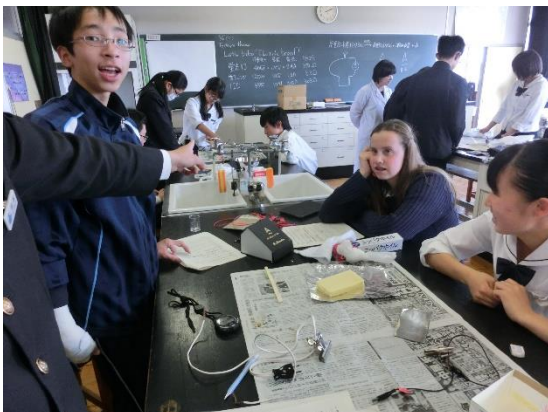
Welcome to Sano Junior High School! from Lancaster



2017年5月11日(木)、佐野市の姉妹都市である**ランカスター市**（アメリカ合衆国、ペンシルベニア州）の**中学生5名**が来校しました。彼らは、5月9日～15日までの7日間、附属中生や佐高生の家にホームステイしながら、市内の名所巡りや日本文化の体験などを行い、その一環として、本校での一日体験に参加しました。

当日は、朝、ホームステイしている家の生徒と一緒に登校し、同じクラスで本校の授業に参加しました。数理探究の授業では、牛乳パックを使った「電気パン」を班のメンバーと協力して作り、電流のはたらきについて学びました。

放課後は、選択教室4において**SGHクラブ**の中学生有志（29名）と交流会を行いました。まず、附属中生から英語による学校の紹介や歓迎のあいさつなどがあり、その後、生徒たちによるゲームが行われました。ゲームの内容は「**フルーツバスケット**」でした。皆がよく知っているゲームでしたが、大いに盛り上がり、皆で楽しむことができました。その後、部活動見学などを行い、予定の時間をオーバーしても、交流は続いていました。



数理探究の授業にて



司会の荻原さん



歓迎挨拶の宮原さん



佐高・同附属中についての説明



フルーツバスケット



ランカスター市中学生の挨拶

〈交流会に参加したSGHクラブの中学生の感想より〉

中3-1 小川 莉歩 さん

- ・初めは、英語が伝わるか不安だったが、本番ではきちんと伝わって、ランカスターの中学生も楽しんでいたのも良かった。
- ・これからもたくさん英語を学んでたくさんの人と交流していきたいと思った

中3-1 大門 亮太 くん

- ・打ち合わせの時やリハーサルの時は、ランカスターから来てくださる方々におもてなしができるか不安だったが、心優しいランカスターの方々のおかげで楽しい会になり、安心した。
- ・これからも、海外交流に積極的に取り組んでいきたい。

中3-2 荻原 彩加 さん

- ・今回、交流会のときに司会をやってみて、英語でも重要なところは強く目立たせるということを学ぶことができた。
- ・留学生たちと話してみて、英語で伝えることの難しさを改めて実感した。

中3-3 宮内 寛太 くん

- ・僕は英語があまり得意ではないが、この体験で、楽しく英語にふれあうことができた。
- ・レクリエーションのことを英語で考えるのが大変だったが、楽しかったのが良かった。

中3-1 宮原 佑佳 さん(代表挨拶者)

- ・英語でのあいさつは緊張したが、ランカスターの中学生に、「素晴らしかった。」と言ってもらい嬉しかった。
- ・その他にも、クイズやゲームを通して、佐野市や日本について知ってもらえたと思う。
- ・双方にとって良い交流会になったと思う。